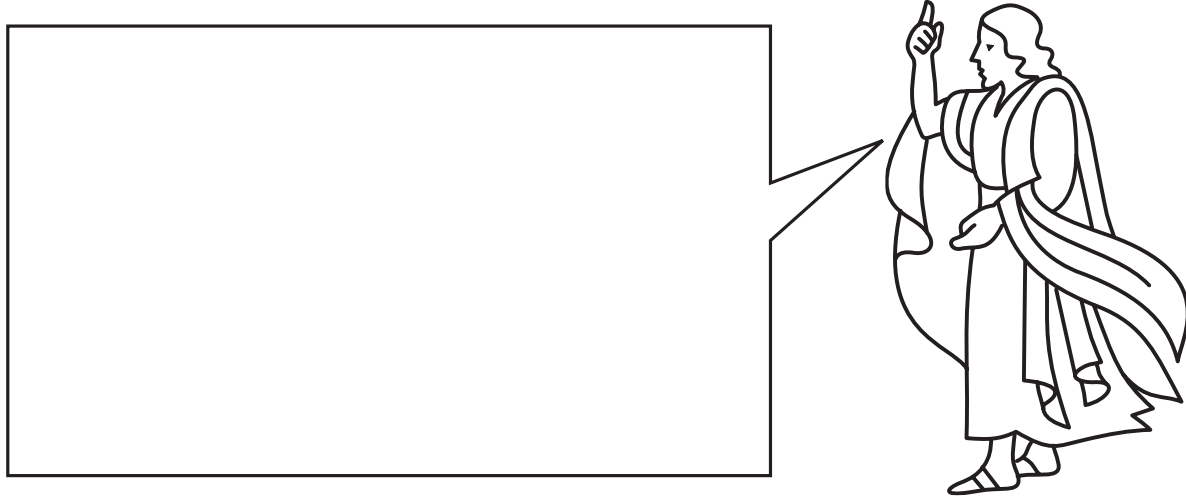


天使と災い

新約聖書 セミナリー手引き

黙示16章でヨハネが見た災いについて考えると、不安に駆られるかもしれません。それでもイエス・キリストを信じる信仰を増し加えれば、不安を乗り越える助けになります。ここで気づくべき大切なことは、天使たちが災いを注ぐ際に、主の人格について証していることです。主の人格を知ることは、主を信じる信仰を増す助けになります。

黙示16：5と7節を読んで、天使たちが、主と主の裁きについてどのような説明をしているかを見つけ、次の吹き出しに、天使が言ったと思う言葉を書いてみてください。



- 主の裁きについて学ぶとき、主の人格を理解することが助けになるのは、なぜでしょうか。

- 生活の中で、どのようなときに神の人となりに対する理解が深まりましたか。イエス・キリストの人格を覚えておくことは、主に頼るうえでどのように役立ちますか。